

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和5年 5月19日

大分県知事 佐藤樹一郎 殿



提出者
住 所 東京都中央区京橋二丁目2-1
氏 名 イーレックスニューエナジー佐伯株式会社
代表取締役社長 石丸 豊彦
電話番号 03-3243-2216

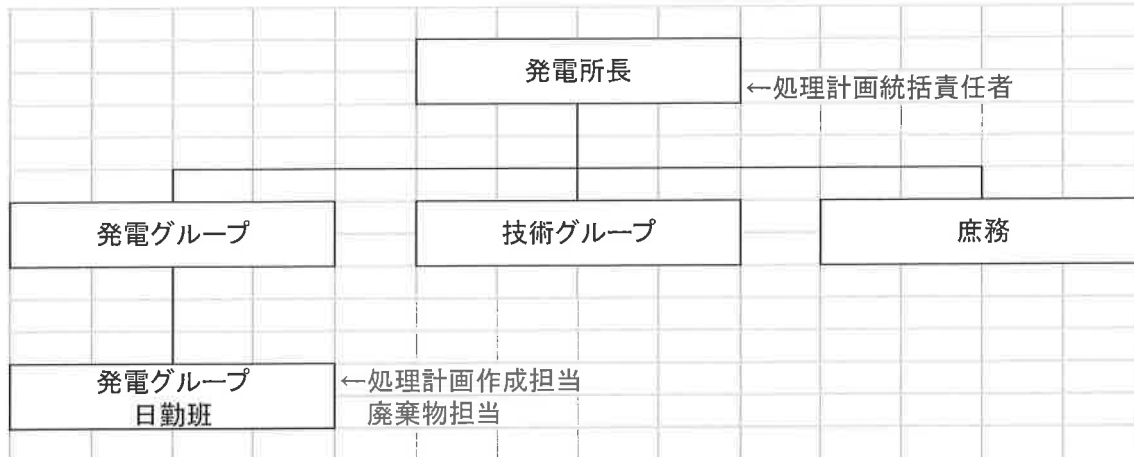
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	イーレックスニューエナジー佐伯株式会社 佐伯発電所
事業場の所在地	佐伯市戸穴337番9号
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	大分類 電気・ガス・熱供給・水道業、中分類 電気業
②事業の規模	338Gwh
③従業員数	21名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	パーム椰子殻(PKS)の燃焼灰→収集運搬業者→最終処分業者

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ばいじん	燃え殻など
	排出量	8,488 t	3,637 t
	（これまでに実施した取組） ①空気量を十分投入し、燃焼効率を上げ未燃分の減少に努めた。 ②灰分の少ない燃料の確保に努めた。 ③点検工事日数を短縮し、発電日数の増加に努めた。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ばいじん	燃え殻など
	排出量	9,293 t	4,263 t
	（今後実施する予定の取組） ① 燃焼効率を上げ未燃分の減少に努める。 ② 灰分の少ない燃料の確保に努める。 ③ 点検工事を年2回から年1回に変更し発電日数の増加に努める。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ばいじん	燃え殻など
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ばいじん	燃え殻など
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ばいじん	燃え殻など
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ばいじん	燃え殻など
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ばいじん	燃え殻など
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ばいじん	燃え殻など
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ばいじん	燃え殻など
	全処理委託量	8,488 t	3,637 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	8,488 t	3,637 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・有効利用のため、再生利用業者へ全量委託した。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ばいじん	燃え殻など
	全 処 理 委 託 量	9,293 t	4,263 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	9,293 t	4,263 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			